

## 膀胱留置カテーテルを挿入した患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度、谷津保健病院の排尿ケアチームでは『当院における排尿自立支援の現状と課題』についての看護研究を実施することになりました。

この研究の目的は排尿ケアチームが介入することで膀胱留置カテーテル留置期間がどのように変化したのか、その変化に影響した要因を明らかにすることにより、これまでの活動内容の評価と今後の課題を明確にすることです。

この研究のため、2022年11月1日から2023年10月31日、2024年11月1日から2025年10月31日に入院し、膀胱留置カテーテルを挿入した患者さんの調査を行います。調査項目は、個人情報を含まない医学的な情報のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。

調査した情報は本研究責任者の下でデータの収集は電子カルテから行い、個人が特定できないように管理番号を振ります。診察券番号の入力も致しません。電子カルテのフォルダ内でデータを管理し、パスワードを入力しないとみることができないようにします。また、電子カルテにはUSBはさせない、外部ネットワークに接続できないようになっているため、外部へ個人情報の持ち出しは出来ないようになっています。今回の研究で得られた結果に関しては医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身の情報を研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡ください。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ねください。

令和8年5月

谷津保健病院 排尿ケアチーム  
研究責任者：錦織真知子、萩原幸子  
連絡先：047-451-6000